

令和4年度市有財産等に係るサウンディング型市場調査 案件概要書

案件番号	1	施設	元豊川地区公民館	所在・地番	豊川一丁目446-1
案件テーマ	【再】未利用財産（元豊川地区公民館）の売却				
施設所管課	企画財政部 財産活用課				
施設の概要	<p>【土地面積】721.40㎡ 【建物延床面積】937.73㎡ 【建物規模】地上3階 【建物構造】鉄筋コンクリート造 【建築年月日】昭和47年3月5日</p>				
案件の概要	<p>◎本施設は、昭和47年3月に豊川出張所として整備され、2度の増築を経て、平成18年3月に公民館としての用途を廃止した後、平成29年3月まで発掘土器倉庫として活用、以降は普通財産として管理しています。</p> <p>◎建物は、令和5年2月現在で築50年を経過しており、老朽化が進んでいること、また、平成30年に発生した大阪北部地震の被害もあることから、今後の使用は困難と判断しています。</p> <p>◎市街化調整区域内にあり、土地の利用には一定の制限があります。</p> <p>◎現時点では、行政としての活用予定はありません。</p> <p>◎令和3年度にサウンディングを実施したところ、参加事業者からは既設建物の解体費用と解体後の用途に係る意見がありました。これらを整理した上で、民間事業者への売却を検討しています。</p> <p>◎今回のサウンディングでは、建物の解体後の用途について、市民の便益の向上につながる活用の有無を調査し、その可能性を判断します。</p>				
市の想定入札条件	<p>◎一般競争入札で行います。</p> <p>◎土地・建物を現状有姿で売却します。</p> <p>◎売却後に建物を解体することを条件とします。</p> <p>◎最低売却価格は、不動産鑑定を元に設定します。</p> <p>◎最低売却価格は、建物の解体費用相当額を控除した価格とします。</p> <p>◎物件は、市街化調整区域内にあります。</p> <p>◎アスベスト調査は、行っておりません。</p> <p>◎空調設備内フロンガスは、回収・処理済みです。</p>				
主な対話内容 (事前ヒアリングシート項目)	①想定される利用用途	上記入札条件で土地・建物を取得した後、市民の便益を向上させるような活用の提案や可能性などについて。			
	②公募事業とした場合の参加可能性	取得後の用途の提案も含めた公募事業として入札（売却）を実施した場合の参加の可否について。参加を希望しない場合の理由等について。			
	③その他	各項目以外の提案、希望など			